



アディックホーム ZEHへの取り組みについて

我が国では「エネルギー基本計画」(2014年4月閣議決定)において『住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で2030年までに新築住宅の平均で年間の一次エネルギーが正味(ネット)でゼロとなる住宅「ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の実現を目指す』とする政策目標を設定しています。

経済産業省・資源エネルギー庁は、この目標の達成にむけたZEHロードマップの検討をおこないそのとりまとめを2015年12月に公表しました。

これらの政策を踏まえて、株式会社アディック(代表取締役社長 藁谷 進)では2020年度までの各年度の普及目標を下記の通り設定し、2020年度までにZEH普及率50%以上を目標とします。

また合わせて、『平成28年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業補助金(ネット・ゼロエネルギーハウス支援事業)』の交付要件である『ZEHビルダー』登録申請を行いZEHの普及に取り組んでまいります。

■2020年度までのZEH普及実績及び目標

(ZEH割合はNearlyZEHを含みます)

年度	2016年度 実績	2017年度 目標	2018年度 目標	2019年度 目標	2020年度 目標
ZEH割合	0%	15%	28%	40%	50%

■具体的なZEH普及策

■ZEHの周知・普及に向けた具体策

ホームページにZEHの啓蒙と支援事業の内容をアップして普及を図る。

ゼロエネルギー住宅の内覧会を開催し、その快適性を実感してもらいエンドユーザーへの周知・普及に努める。
設計相談会などを通じZEHのメリットや社会的意義を理解してもらう。

■ZEHのコストダウンに向けた具体策

施工の標準化・効率化を図りコストダウンを目指す。

資材,建材,設備機器の標準化を図り、コストダウンにつなげる。また安価で効率の良いものを調査、採用する。
間取りやデザインでよりコストを抑えながら効率よくZEH化する方法を選定していく。

■その他の取り組みなど

ZEHや省エネなどに関する最新情報について社内勉強会を開催し、知識の向上と共有化を行う。

断熱性能だけでなく当社が得意とする自然素材の採用や薪ストーブ設置などを通して

より自然エネルギーを取り入れた更なるゼロエネルギー化を目指します。